

## 報告書抄録

ふりがな	がんどうこいせきぐん							
書名	岩洞湖遺跡群							
副書名	市道一の渡岩洞湖線改良工事に伴う緊急発掘調査報告書							
巻次								
シリーズ番号								
編著者名	佐々木亮二, 鈴木俊輝, 神原雄一郎							
編集機関	盛岡市教育委員会 盛岡市遺跡の学び館							
所在地	〒 020-0866 岩手県盛岡市本宮字荒屋13-1 電話 019-635-6600 Fax 019-635-6605							
発行機関	盛岡市教育委員会							
発行年月日	2018年3月26日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 m <sup>2</sup>	調査原因
		市町村	遺跡番号	世界測地系				
がんどうこいせき 岩洞湖E遺跡	いわてけんもりおかし 岩手県盛岡市 やぶかわあざかめはし 藪川字亀橋	03201	KF60-0285	39° 49' 43"	141° 20' 03"	2017.06.27, 2017.07.18 ~ 20, 2017.08.02	108.2	市道改良
がんどうこいせき 岩洞湖G遺跡	いわてけんもりおかし 岩手県盛岡市 やぶかわあざかめはし 藪川字亀橋		KF61-1002	39° 49' 55"	141° 20' 54"	2016.11.07 ~ 2016.11.30		
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
岩洞湖E遺跡 第2次	散布地	近世	側溝跡 1条					
要約	岩洞湖E遺跡は、縄文時代の遺跡として周知されているが、遺跡内を旧野田街道が通過しており、岩手県の史跡である大橋一里塚が所在している。本調査では、近世の野田街道に伴う側溝跡が確認され、整備改修を繰り返しながら昭和期まで使用されていたことがわかった。							
岩洞湖G遺跡 第2次	散布地	縄文時代	土坑 1基					
要約	岩洞湖G遺跡は、縄文時代の遺跡として周知され、縄文時代早期の土器や石器が採集されており、周辺に竪穴建物跡など人々の生活の痕跡を示す遺構の存在が予想されていた。本調査では、縄文時代の土坑1基が確認された。							